

10月8日 16:00現在

岐阜県災害情報集約センター 058-272-1034

発生日時	9月27日 11:52	御嶽山噴火
噴火警戒レベル	9月27日 12:36	レベル1(平常)からレベル3(入山規制)に引き上げ
人的被害	<p>重傷 2名 ・男性(上腕部骨折) ※高山日赤病院に搬送完了(9/28)</p> <p>・女性(左鎖骨開放性骨折) ※高山日赤病院に搬送完了(9/28)</p> <p>軽傷 8名</p>	
救助活動の状況	<p>9/27 14:28 五の池小屋に登山者52名避難 22:30 五の池小屋避難者35名(登山者25名、警察官3名、下呂市2名、山小屋関係者5名)</p> <p>9/28 県警山岳警備隊9名、DMAT2名、下呂市山岳救助隊14名が五の池小屋避難者25名と、二の池小屋から新たにきた1名の合計26名を救助(11:27 全員下山完了)</p> <p>9/29 県警4名で高山市内の登山道(2ルート)における残存者の捜索 県警が登山口入口(3か所)で入山警戒 県警ヘリによる上空捜索</p> <p>9/30 県警4名が濁河温泉登山口入口で入山警戒 県警ヘリによる上空捜索</p> <p>10/1 県警19名、消防9名、下呂市3名にて、五の池小屋から36童子の塔付近一帯を捜索に向かう。サイノ河原避難小屋まで捜索</p> <p>10/2 県警が登山口入口(3カ所)で入山警戒 県警機動隊10名、山岳警備隊6名が待機 県警ヘリ1機・防災ヘリ2機が待機</p> <p>10/3 県警が登山口入口(3カ所)で入山警戒 県警18名が待機 県警ヘリ1機・防災ヘリ2機が待機</p> <p>10/4 県警12名、長野県警17名の合同チームが長野県王滝村から自衛隊ヘリで頂上付近へ行き、サイノ河原～二の池新館～36童子の塔～剣ヶ峰を捜索 県警ヘリが頂上付近にて捜索 県警が登山口入口(3か所)で入山警戒 防災ヘリ1機が待機</p> <p>10/5 県警が登山口入口(3カ所)で入山警戒 県警18名が待機 県警ヘリ1機・防災ヘリ2機が待機</p>	

	10/6 県警が登山口入口（3カ所）で入山警戒 県警 18 名が待機 県警ヘリ 1 機・防災ヘリ 1 機が待機
	10/7 県警が登山口入口（3カ所）で入山警戒 県警 20 名が長野県王滝村へ移動 県警ヘリが山頂付近の捜索を実施 防災ヘリ 1 機が待機
	10/8 県警 16 名（徒歩で頂上へ 8 名、ヘリで頂上へ 8 名）が山頂付近の捜索 を実施 県警が登山口入口（3カ所）で入山警戒 県警ヘリ 1 機、防災ヘリ 1 機が待機
	10/9 県警 20 名が長野県警と合同で山頂付近を捜索（予定） 県警（管区機動隊）46 名を長野県へ派遣（予定）
下山状況	濁河温泉登山口 151 名
市町村本部設置状況	高山市 9/27 14:00 災害対策本部設置
	下呂市 9/27 13:00 災害警戒本部設置
県本部設置状況	9/27 12:15 災害情報集約センター設置 13:15 岐阜県火山災害警戒本部設置 岐阜県火山災害警戒本部飛騨支部設置 16:00 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第 1 回） 19:15 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第 2 回）
	9/28 10:00 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第 3 回）
	9/30 19:15 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第 4 回）
	10/1 19:00 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第 5 回）
	10/3 16:00 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第 6 回） ※台風第 18 号の接近に伴う説明会と合同開催
	10/6 0:00 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第 7 回） ※台風第 18 号に伴う災害対策本部員会議と合同開催
	10/6 13:30 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第 8 回） ※臨時幹部会議と同時開催
	○高山赤十字 DMA T
	9/27 18:30 県から高山赤十字病院に待機中の DMA T 1 チームの派遣 を要請 22:45 高山赤十字病院 DMA T が濁河スホ・ツレクリエーションセンター到着
	9/28 8:38 お助け水（8 合目）付近で重症者 2 名を診療。その後撤収
D M A T	○中津川市民病院 DMA T
	9/27 20:27 長野県から DMA T の派遣要請あり。
	9/28 8:35 中津川市民病院 DMA T が、長野県立木曽病院に到着。 17:37 中津川市民病院 DMA T が木曽病院から負傷者 1 名を多治見 病院へ搬送。撤収
国土交通省	9/27～28 照明車 1 台を濁河登山口に配置

市町村の対応	高山市	9/27 14:20	入山規制
		9/30	入山規制強化（市内3カ所登山口に監視員常駐）
	下呂市	9/27 14:20	入山規制
		9/28 8:45	濁河温泉に給水車派遣→終了（9/28）
県の対応	①職員の派遣		
	区分	派遣先	支援内容
	情報連絡員(2名)	下呂市小坂振興事務所	災害情報の収集など
	情報連絡員(2名)	御嶽山噴火非常災害 現地対策本部 (長野県庁内)	災害情報の収集など
	②対応状況		
	○情報提供		
	・ 県ホームページトップに「御嶽山の噴火について」の緊急表示		
	・ 御嶽山噴火の対応と台風18号の影響について、各市町村に対し、対応に万全を期すよう文書で通知（県各部局に周知）（10/2）		
	・ ぎふチャンの文字放送に「御嶽山の噴火に関する情報」を掲載（10/3）		
	・ 台風第18号に伴う新たな災害への注意喚起 各市町村に対し、台風第18号の注意喚起と併せ、台風による新たな降灰や土石流の発生などに十分注意するよう文書で通知（10/5）		
・ 降灰に関する注意喚起 気象庁発表の降灰予報及び御嶽山頂上付近の風向き予想に基づき下呂市、高山市並びに県各部局に注意を喚起（10/5、10/7）			
○国との電話会談（9/29） 知事と御嶽山噴火非常災害現地対策本部長（松本内閣府大臣政務官）との電話会談を実施し、次のとおり提案ないし要請し、本部長から了承を得た 【提案・要請事項】 1 現地対策本部との連携の強化とリエゾンの派遣 2 風評被害への対応 3 今後の検討課題（活火山に係る観測体制の充実）			
○臨時幹部会議の開催 知事をトップとして、関係部局長による臨時幹部会議を開催し、御嶽山噴火に係る対応状況を検討（10/6）			
○対策検討チームの設置（10/8） 危機管理部の両次長をトップとした2つの検討チームを設置。現在の取組状況と課題の整理、今後の取組方針案について検討			
・ 火山防災対策検討チーム ＜テーマ＞ 火山防災協議会、火山ハザードマップ、避難計画等について ＜メンバー＞ 危機管理部次長、防災課、消防課、砂防課、飛騨振興局振興課			
・ 火山登山届出促進検討チーム ＜テーマ＞ 登山届の届出促進について ＜メンバー＞ 危機管理部次長、防災課、自然環境保全課、県警本部地域課、警備第二課			

○道路情報 (10/8)

高山土木、下呂土木事務所 管内管理道路 異常なし
高山土木、下呂土木事務所がパトロールを実施 (土日も実施)

○降雨による土砂災害の警戒体制の強化

- ・ 下呂市に大雨注意報発表時は通常3名体制を5名体制に、大雨警報 (土砂災害) 発表時は6名体制に強化
- ・ 小坂川本川にある砂防施設(下呂市小坂町下島温泉上流)にて定時監視を実施
- ・ 定時監視の結果、小坂川の水位は、普段より5cm程度高く、濁りは昨日の監視と比べ、薄くなっている。(10/8)

○農作物への影響

- ・ 火山灰等による影響回避を図るため、県ホームページにて被害対策情報を提供 (9/29)
- ・ 降灰情報なし (10/8)

<農作物関係>

- ・ 高山市：作物への影響なし (10/8)
※高根町のビニルハウス (ほうれんそう 2.8ha) に黄砂程度の降灰確認 (9/28)
- ・ 下呂市：作物への影響なし (10/8)
※御厩野で降灰を確認 (9/30)
- ・ 中津川市、白川町、東白川村：作物への影響なし (10/8)
※中津川市加子母、付知で降灰情報あり (9/30)

<畜産関係>

- ・ 高山市 (朝日町、高根町)：飛騨御岳牧場の一部に若干の降灰を確認
- ・ 放牧牛の安全を確保するため、千町地区の下牧を開始

<水産関係>

- ・ 養魚場：被害なし (10/8)
- ・ 河川
魚類の死亡報告なし (10/8)
- <飛騨川、小坂川、濁河川、竹原川、乗政川、秋神川、馬瀬川>
河川の状況を確認。小坂川、飛騨川の白濁状況が改善された (10/8)
河川を水源とする農業用水への支障はない。その他河川は異常なし (10/8)

<木曾川、付知川、宮川>

河川の状況を確認。付知川、宮川は異常なし
木曾川の白濁経過
恵那漁業協同組合から濁っているとの情報あり (9/29)
白濁状況が改善 (10/3 漁業協同組合に確認)
恵那漁業協同組合から濁っているとの報告あり (10/7)
昨日と比べて濁りが改善 (10/8)

<被害対策>

- ・ 農作物被害対策について農業経営課から農林事務所に通知 (9/28)
※県ホームページに掲示 (9/29)
- ・ 農作物被害対策に関する国の通知を農政課から周知 (9/30)
- ・ 第1回御嶽山噴火に係る農政部連絡会議を開催 (10/2)

<p>○県営水道（給水地域：多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、可児市、坂祝町、富加町、川辺町、御嵩町）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水源水質を変化させる恐れがあるため監視を強化中 ・水道水の検査回数を増やし、検査を強化中（10/8 異常なし） ・結果については、毎日の簡易検査結果とあわせて県営水道ホームページに掲載 <p>【浄水場の対応状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各浄水場での薬品備蓄量を、通常より3割程度増量 ・「第1回 御嶽山噴火に関する連絡会議」開催（10/1） ・今後の降雨や台風の影響で、火山灰が木曾川及び飛騨川に流れ込むことも想定し、防災体制を強化 ・台風18号の降雨による河川の濁りにも、通常どおり浄水処理し、飲み水に影響なし（10/8）
<p>○市町村水道について（10/8）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飛騨川上流で白濁は昨日より更に薄まってきているとの報告あり、水道水の供給に問題は生じていない ・その他の地域からも異常等の報告はなく、水道水の供給について問題は生じていない
<p>○降灰による健康被害報告</p> <p>高山市、下呂市で降灰による健康被害報告なし（10/8）</p>
<p>○心のケアチーム（10/8）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1班待機（県立多治見病院、精神保健福祉センター）
<p>○大気汚染物質の測定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大気環境測定車（あおぞら）を下呂市きこちゃんスタジアム（下呂市小坂町）に設置（9/28）→9/29測定開始→10/8異常値なし ・大気自動測定器2機を飛騨高山御嶽トレーニングセンター及び県下呂総合庁舎配備（9/29）→9/30測定開始→10/8異常値なし <p>○河川水質の状況</p> <p>木曾川（中津川市落合 落合ダム）において、火山灰により白濁した河川水の水質検査を実施し、環境基準（pH、重金属類）に適合していることを確認（採水日：9/29）</p>
<p>○降灰パトロールの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林への影響を把握するため、治山課職員3名が御嶽（国有林）周辺の民有林の降灰調査を実施。降灰は認められなかった（10/3） ・飛騨農林事務所が、御嶽山降灰予報（10/6AM3:05 気象庁発表）で降灰が予想された鈴蘭高原（高山市朝日町）周辺の民有林の降灰調査を実施。降灰は認められなかった（10/6） <p>○治山、林道工事の安全確保の通知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治山、林道の工事中現場の安全確保を施工業者に指示するよう農林事務所へ通知（10/3）

	<p>○観光</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県観光ホームページ「ぎふの旅ガイド」トップに「御嶽山噴火に伴うお知らせ」として情報提供（英文、簡体中文を追加） ・ 「ぎふの旅ガイド」フェイスブックにおいて、情報発信（英文を追加） ・ 海外旅行会社の関係者へメールによる情報発信 ・ 県、高山市、下呂市ならびに、それぞれの観光関係者からなる御嶽山噴火に係る観光連絡会議を開催（10/2）
	<p>○飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ推進課職員が現地調査。トレーニングに影響がないことを確認（9/28） ・ 合宿予定のチームへ電話にて状況説明（9/28） ・ 濁河温泉高原スポーツレクリエーションセンターを被災者救護所として供用（9/28） ・ 飛騨御嶽高原ナショナル高地トレーニングエリア推進協議会のホームページでトレーニングへの影響がない旨、掲示（9/30） ・ 合宿誘致を働きかけている海外ナショナルチーム関係者へメール等で状況説明（9/30）
	<p>○御嶽山噴火関連中小企業相談窓口の開設</p> <p>噴火の影響により業況が悪化した中小企業の資金繰りなどの相談窓口を開設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開設日 平成26年10月6日（月） ・ 相談時間 月曜日～金曜日（祝日を除く） 8：30～17：15 ・ 設置場所 県庁（商業・金融課）、飛騨振興局（振興課、下呂市駐在）
	<p>○学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係県立・私立学校にマスク使用、学習環境への配慮などの対応を通知（9/30・10/1）